

『一生懸命』幻の新座市議会報告第198弾!

たかむらともや

⑤ スカ（ハズレ）は嫌だ！

悪夢のような2020年が終わり、2021になりました。コロナの悪夢、そして自民党長期政権の悪夢、デフレの悪夢を皆で力を合わせて終わらせたいものです。

それにしても「桜」関係だけで118回も平然と嘘をついてきた安倍晋三氏の悪影響は大きすぎました。

アベノミクスも真っ赤なウソでした。大儲けしたのは大企業と大株主だけ。株価は上がったかも知れませんが、多くの国民の実質賃金は急降下しました。その上で消費税率を引き上げたのですから滅茶苦茶でした。菅義偉首相が内閣官房長官に在任した7年8ヶ月余で自身に支出した内閣官房機密費（報償費）は86億8000万円超。

（新聞赤旗から）そんなスカ政権に日本の経済政策を託していい訳がないのです。コロナ対策も経済対策もスカスカなのですからオリンピックも無理でしょう・・・。

⑥ ショックドクトリン

学校では教えてくれない言葉の1つにこの「ショックドクトリン」があります。

災害や戦争などの危機的状況を利用する「惨事便乗型資本主義」と呼ばれ、強者に都合がいい経済改革を強行することを言います。何をやってくれたかと言うと・・。

国民が「コロナ」という災害に集中している時に「種子法廃止」「種苗法改正」「検察庁法改正」「マイナンバーカードの促進」「中小企業法改正」そして「スーパーシティ法案」などを強行することがそれに当たります。

その結果、格差が広がり、国民の貧困化も進んでいくという危険なものです。

コロナの感染が広がっていく今、コロナだけに気を奪われないように気をつけて、火事場泥棒的資本主義に負けないようにしたいものです。コロナワクチンや5Gに飛びつかないように気をつけましょうね。

2021年1月31日発行



久しぶりに八石小で娘達に会いました。左からこころ、茜、美記です。11歳で会ったこころも三人の立派な息子達のお母さんです。

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや
新宿区立西戸山中、
石神井高、北海道大卒。
大学3年の冬、突然「中学校の教師になる」と決め、無理やり教職の単位を取る。

西戸山中学校で出会った河合隆慶先生に救われた経験を子ども達に伝えたくて教師になる。昭和52年新設校の新座五中に赴任。

新任の僕を3年の担任にさせたのだからもう滅茶苦茶な先輩達である。その後、五中・六中・二中で21年間担任をする。実際に幸せな21年間の担任生活だったが、当時のいき過ぎた管理教育に嫌気がさし退職、21年前に塾をつくる。今も石神3丁目の「たかやん塾」で中高生達と共に学んでいる。身長175センチ、体重71キロ、B型、みずがめ座、体脂肪率12.7%。市議会に入って17年。駅に立ち続けて15年。写真は五中1期生友和のお母さん庸子さんとのツーショット。こうやって見ると仲がいい本当の姉弟に見えなくもない。

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737

mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③緊急・非常事態宣言

GO TO EATを推し進めてきた政府が今度は飲食店を標的とした「緊急事態宣言」を発出しました。**体力のないお店はどうぞ潰れてください…**そう言っているかのようです。

教え子からの年賀状には「大変な世の中ですが、なんとか看護師を続けています。コロナ対策ですっかり政治家不信です。」とスカ政権に対する本音が書かれていきました。

デフレなのに、消費税を10%まで引き上げてしまい、コロナで苦しんでいる国民の為に消費税を下げようともしない自民党政権には「経済」を語る資格はありません。補償無き自粛もありません。倒産が相次ぎ、失業者が増えるのは当たり前です。

そんな時代に「自助・共助・公助」という思想の首相を持ってしまったのですから、日本人として本当に恥ずかしい限りです。

生活保護は恥ずかしいことでもなんでもありません。コロナ禍で仕事と家を失った人が生活保護を受けるのは当たり前のことです。

「自助！」と叫びながら自分自信には7年で86億円も税金を支出するような人にそんなことを言われる筋合いはないです。飢えと寒さから国民を守るのに、我々の税金を使っても誰も文句は言いません。困っている人がいたら助ける…当たり前のことです。

新座市でも大型事業を同時並行で進めてきた結果、「財政非常事態宣言」を発表し、多くの事業がカットされようとしています。

経済対策、コロナ対策を間違えたから「緊急事態・非常事態」になったのであって、その反省がなければ国も市も同じ間違いを繰り返すでしょう。

過去15年間の新座市議会で「大型事業を同時並行で進めるべきではない！」そう主張してきたのは「市民と語る会」と「共産党」だけです。残りの会派は「同時並行の大型事業」に全て賛成してきました。その結果の「財政非常事態宣言」なのです。詳しいことは「新座市議会インターネット中継」をご覧ください。

誰が何を発言してきたか、あるいは発言するとしてこなかったかがよく分かります。

返信2

まず1番心に残ったのは、“遺伝子組み換えワクチン”についてです。たかやんは、コロナに対して作られるワクチンは危険であり、安易に打ってはいけないと言っています。

すると、12月17日のテレビのニュースで女性がコロナのワクチンを打ったことにより深刻なアレルギー反応を起こし集中治療を受けたことを知りました。まるでたかやんが予知していたかのようです。

もう一つ、議会に対する質問の項目です。“議員”という目線ではなく、“市民”という目線での内容が多く、特に教育について、**子供は学ぶ為に学校に来ているという当たり前の事を重視し、生徒指導の在り方を考えてくれています。**元教師という、経験の豊富さがここに表れている気がします。

冬の朝はとても寒く、足先の感覚を失いながら駅まで歩きますが、たかやんの明るい笑顔から1日のやる気を頂いています。

* 178弾の凛ちゃんに続いて、同じ高校2年生の咲良ちゃんも感想を書いてくれました。高校生の君たちに「やる気」を頂いているのは僕の方なんですけどね……。凛ちゃんも咲良ちゃん(写真)も本当にありがとうございます。



僕とLINE交換してもいい、そう思ってくれる方、是非このIDを使って、僕にメッセージをください。特に、僕とツーショットを撮った方、お願いします！

たかやん

